

# 鳥羽市一斉津波避難訓練にご参加、ご協力ありがとうございました

10月30日に実施しました一斉津波避難訓練は、各地域のみなさんおよび関係機関のご協力により、6,464人のかたにご参加いただき、無事に訓練を終了することができました。地区別の参加者数は、下記のとおりです。

参加者数一覧 総参加者数:6,464人

地区名	参加者数	地区名	参加者数	地区名	参加者数
鳥羽地区	1,451人	大明東町 大明西町 安楽島地区	1,462人	加茂地区	1,020人
長岡地区	526人	鏡浦地区	316人	離島地区	1,689人

一昨年と昨年は土曜日に実施してきましたが、今年は初めて平日に実施し、職場や学校にいるときに地震や津波が発生したということを想定して取り組みました。

これからも、住民のみなさんに防災意識を持ち続けていただき、日ごろから「防災」に取り組んでいただくために訓練を継続していきますので、今後ともご理解、ご協力をお願いします。



要援護者避難実証実験の様子



ヘリコプターでの傷病者搬送訓練の様子



炊き出し訓練の様子

総務課防災危機管理室

☎ 25 1118

一人一人が備えてこい！  
防災力UP！鳥羽

vol.7

## 消費者トラブルにご用心! vol.11

消費生活相談

開催日時：月・水・金  
午前9時～午後4時  
場所：市民文化会館3階

農水商工課商工労政係 ☎ 25 1156  
鳥羽市消費生活相談室 ☎ 25 1241

うまいもつけ話には裏があります！

急に自宅にかかってきた電話などで、「あなたにしか買えない投資商品です」「未公開株を代わりに買ってくださいます。すぐに高値で買い取りませぬか。」などと言われたことはありませんか。

架空のもつけ話を持ち掛けて、お金をだまし取るうとする「買え買え詐欺」の被害が三重県内でも発生しており、今年の被害額は三億円近くに上っています。

中でも悪質な手口として「劇場型勧誘」があります。未公開株や社債のパンフレット送付に始まり、複数の業者や公的機関を名乗る者から電話がかかり、当該商品には価値があるという話を聞かされる中で、最初は信じなかった人も信用してしまうケースが見受けられます。

資源やエネルギー、最先端技術、通貨など話題の商品を作り上げてくるため、ついついでまされてしまうことがあります。また、もつけ話だけでなく、社会貢献につながる事業を投資対象にし、善意を悪用する場合もあります。

いずれの場合も、お金を渡してしまうと連絡がつかなくなり、また、そのあと救済を装った新たな業者が損失を取り戻せると誤信させるような話を持ち掛け、再び詐欺被害に遭わせるような場合もあります。

最近ではますます手口が悪質化していますので、十分な注意が必要です。「お金は代わりに払うので申し込みさえすれば良い」とするもの、申し込みを拒否すると脅してくるもの、自宅を担保に借金させ全財産を根こそぎ奪い取るうとするものなどがあります。

うまいもつけ話は絶対に無いと認識し、耳を貸さないようにしましょう。  
※お困りのかたは、消費生活相談室まで連絡してください。

